

「おもいごとく興味深い」
「楽しいわ」
「月に回るのね」

～人生の先輩方へ～



水彩画教室の様子

「湯の入お楽しみ教室」が始まる
湯の入荘は、100%の温泉、木々に囲まれた環境、近隣の恵まれた史跡、健康体操、機能訓練用器具の充実、ヘルストロン、ゲートボール場、卓球など、いろいろな同好会、絵画展示のご協力など、宝物の山。その上に、「お楽しみ教室」が9月から始まりました。
ジョアン・レストレンジ・ウエスト先生による

「国際交流教室」、岩上隆静先生による「水彩画教室」、長瀬哲先生による「郷土史教室」、野崎賢一先生による「コカリナ教室」、高澤勇一先生による「パソコン教室」です。
「郷土史教室」の内容は下の表のとおりです。とてもダイナミックな飯山の歴史。先人たちの苦悩と智慧を学び、路傍の石仏のいわれを知ることに、ここに生きることの厚みが生まれます。教室形式です。まだまだ参加可能です。
「国際交流教室」の内容も別表のとおりです。とても楽しいお話を聞かせて頂いております。この教室は、年齢制限がありません。まだまだ若いあなたも月一回です。ぜひご参加ください。また、冬場の湯の入荘は雪が大変なので、という方がおられますが、とても上手に除雪をしていただいております。心配はご無用です。

～湯の入荘「お楽しみ教室」内容～

月	郷土史教室の内容	国際交流の内容
10	飯山市の石仏	年中行事（外国の、日本の）
11	絵図からみた飯山城	食べ物（外国の、日本の）
12	飯山藩の山論	クリスマス（外国の、日本の）
1	飯山の義民	ポップカルチャー（外国の、日本の） イギリスのメイデイについて
2	飯山藩と戊辰戦争	みんなで楽しくティーパーティー

飯山市老人クラブ大会終わる

10月2日（木）、飯山市民会館にて、「第38回飯山市老人クラブ大会」が行われました。

「老人クラブ大会ってナニ？」という方がいらつしやるかもしれませんで、こちらで簡単に説明させていただきます。

『老人クラブ大会』とは、社会福祉団体である老人クラブに対して、その活動に長年貢献してきた方々への表彰や、講演、楽器の演奏、会員による演芸大会などを主な内容とした大会です。

今年、3名の功労者表彰がありました。今年の講演では、長



功労表彰を受ける小山さん



長瀬先生の講演



松沢先生のピアノ演奏

大勢の方々にご参加いただきました。大変ありがとうございました。

声

今、思えば…

子どもたちが県外に出るからは、五月の連休、お盆休み、年末と帰省するのを心待ちにしていた。でも今年、少し空気が違った。一人ずつ就職し、帰ってくるのがバラバラになってきた。子どもたちに振り回される事もない穏やかな日々。その反面、寂しい様な複雑な思いでお盆休みは終わった。

今思えば、子どもが小さかった頃、残雪のそり滑り、キャンプ、海、各行事への参加と、共に遊んだ日々が妙に懐かしい。

子どもはあつという間に親の掌から翔び立ってしまふ。幼い頃、一緒に遊んだ思い出を、やがて親になるであろう我が子が、その子どもに、自分達の少年時代の思い出と共に伝えてほしいと願いつつ、家族にとってもあの頃が一番輝いていたのかもしれないとも思う。

そして今、子どもたちの楽しい思い出の為に、手を差し出してあげるのも大人の役目ではないかと思う。

（匿名）

私も子を持つ親の一人ですが、生まれたての頃は、「ちゃんと立つんだるか？」「パブパブと意味不明の声を発するように」と、「ちゃんとしゃべるようになるんだるか？」と心配しながらおりました。でも、今は運動会でかけっこをしたり、保育園での出来事を話してくれたり、「人間てのはしつかり成長するんだなあ」なんて思わされている毎日です。

匿名さんのお便りを読ませていただいて、自分にもそういう時期が来るのだと改めて「覚悟」いたしました。

（編集者）

歌

- あぶら蟬 暑き路上に休みたる 飯山 丸山 昌
- 日陰に入れよ 短き命 鳴く声のこし 雁去りゆきし 明けのこり 月影白く 山の端に 有りし日徳び 寂しき満る 秋津 伝田 幸雄
- 鐘太鼓 踊りも交る 敬老会 再開祝う 爺婆多し 飯山 石沢 タツエ
- 新築や 木の香のかほりや デイサービス 常盤 金井 幸子
- 信濃路に 林檎色づき 秋風が ススキなびかせ 稲穂かすめる 飯山 石沢 タツエ
- 焼き鳥のにおい人呼ぶ村まつり 大てんぐたいまつ空に まいあがる

編集後記

上の「歌」には、晩夏や初秋を歌ったものが送られてきます。稲刈りも始まりました。もう終わったところもあるでしょう。

朝晩は肌寒くなってきました。「肌寒い」というよりも、完全に「寒い」と言っても過言ではないくらいです。「冬將軍」も、もう間近まで迫ってきているようです。

先の記事で、「飯山市社会福祉大会」の様子を載せましたが、その際に、ある区の区長さんが途中で席を立ったので、「もうお帰りですか？」と伺ったところ、「こないだ冷えた時に風邪ひいちゃって、今日も午前中マレットだつていうからそれに出て、こへもやっと出てきたんだ」と仰っていました。区長さんともなると、各行事への参加があったり、主催者側だったり、本当に大変なお役目だなあ、と思いました。

各区の区長さん、本当にご苦労様です。皆さんも時節柄、ご自愛ください。

（編集者 木鋪）